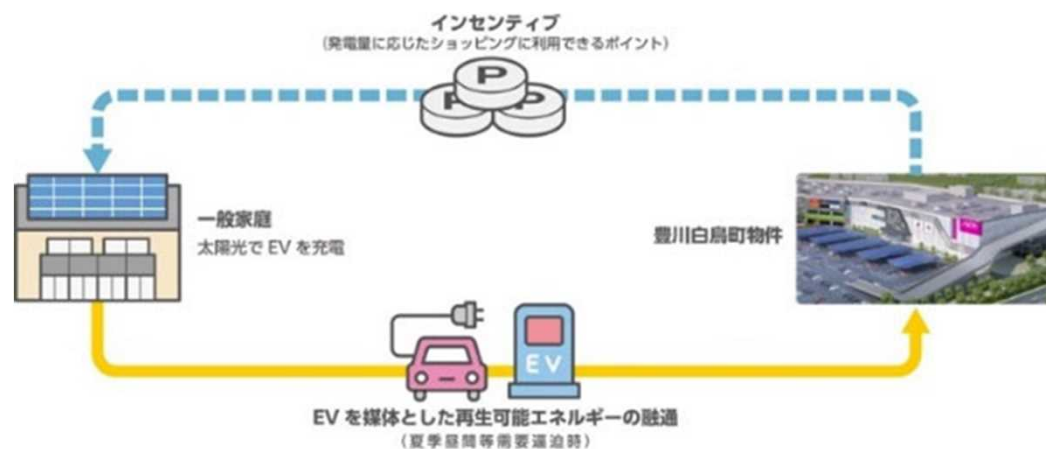


【環境大臣賞】イオンモール豊川

所在地	愛知県豊川市白鳥町兎足1-16
申請者	イオンモール（株）
共同申請者	清水建設（株）、Daigasエナジー（株）
事業概要	2014年に閉鎖が発表されたスズキ豊川工場の跡地に立地する東三河地区最大級の商業施設。 “にぎわい拠点”の役割が期待されると共に、持続可能な社会を実現する施設を目指す。 (2023年3月竣工)
選定理由	延べ床面積10万㎡以上の施設として初めてZEB Ready認証を受けており、商業施設の脱炭素のモデルといえる高い省エネ性能を有しています。 また、資源循環の観点で、オンサイト型バイオガス発生設備及びコージェネレーション設備を設置し、施設内で出る食品残渣を電力・温水として活用し、廃棄物を大幅に抑制しています。さらに、自宅の再エネで充電したEVから建屋内へ放電を行うことを目的としたV2B設備を導入し、対価としてショッピングに利用できるポイントを付与することにより、EVを媒体とした地域内再エネ融通を促進しており、EV保有者の行動変容に大きく寄与しています。 これらの観点から、総合的に特に優れた取組であるとして高く評価されました。



▲外観



▲V2B設備